

FAN eyes 【銀行口座の開設】

■ FAN eyesとは

ロービジョン（様々な理由で視覚によって日常生活が不自由な生活を送っている人）の日常生活における精神的・身体的ストレスの軽減や自立を目的とした活動をする団体です。

<設 立> 2022年4月

<会員数> 3名

<プロボノ参加メンバー>

ワーカー1名、団体1名

<活 動 >

主にロービジョンの方への情報発信を中心に、補装具の紹介や体験会（アイディアの実用化；経験を活かしたサポート）を行い、スティーブンス・ジョンソン症候群（SJS）・中毒性表皮壊死症（TEN）に関しても相談にのっています。

<その他>

設立直後のうえ現時点では少人数にも関わらず、活発な活動を展開中です。
Cf. はちコミねっと <https://hachikomi.genki365.net/G0000522/activity/>



FAN eyes 【銀行口座の開設】

■ 団体ニーズ

代表が視覚障害を持ちながら立ち上げたばかりの任意団体です。ただでさえ、法人格を持たない団体が銀行口座を解説し難い折り、サポートが不可欠です。

■ 活動期間と態勢

活動期間：

12/11 プロボノ交流会でヒヤリング（支援センター）

1/12 団体からライン公式アカウント完成の報告

ワーカー：小林カズヒロさん他

■ 取り組み

プロボノ交流会で出された団体の課題の一つとして採り上げられ、参加者から幾つかのアドバイスがありました。上記の間に、SNSで幾度ものやりとり・準備のうえ、小林が銀行窓口で立ち合っ頂きながら手続きができました。

■ 効果

ワーカーさんたちの絶大な支援に対する、感謝と決意が代表のfacebook投稿にアップされています。

「これでやりたかったこと、想いが実現に向けて大きく進みはじめます。信じてコツコツと努めていけば無理なことはない！ やればできるッ！」

■ 特記事項

オーソドックスなプロボノとは異なりましたが、取り組み期間中、事務局も入ってSNS上で何度ものやり取りしながら、団体の熱意とワーカーさんの誠意が結実したものです。



2022.12.11に開催されたプロボノ交流会



ワーカーさんが窓口まで同行し、無事通帳を手にとりました。